

2022年度 事業計画

特定非営利活動法人 道普請人

(自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)

ゴシック体表記の事業内容、見込み額: 現地事務所契約事業

事業名	事業内容	事業実施予定期間	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲および人数	支出 (円またはUSD) 見込み額
ケニア						
a) ケニアにおける暴力的過激主義、紛争および災害による影響を受けた生活に対する統合的な対応と回復 (UNDP日本政府補正予算)	a) 農民組織や若者の持続的な活性化と、若者雇用促進に向けた「土のう工法」を用いた農道整備事業	2021/10-2022/4	ブシア郡、西ポコット郡他	3名 (木村、岩村、福林)	訓練生 150 人 (直接)	USD 40,000 (USD 340,000: 合計)
b) メル郡都市部での若者を起用した道直しと雇用創出事業 (世界銀行日本社会開発基金)	b) 若者雇用促進に向けた「土のう工法」を用いた農道整備事業	2021/6-2025/6	メル郡	3名 (木村、岩村、福林)	訓練に参加する若者 1,250名(直接)	USD687,500 (USD2,750,000: 2021-2025)
ルワンダ						
a) ルワンダ国の農村の貧困削減と自律的な発展に向けた農道整備体制の確立 (外務省日本NGO連携無償資金協力 (N連) 第2年次)	a) 「土のう工法」研修の全国展開とルワンダ国の自律的な未舗装道路整備体制の確立に向けた体制づくり	2022/4-2023/3	北部州ムサンゼ郡、ブレラ郡、ギチュンビ郡、ルバブ郡、ニャビフ郡	4名 (木村、福林、千葉、渡辺)	研修受講若者と、道路沿線住民、約12,300人	31,000 千円

b) 同上 (第3年次)	b) 同上	2023/3				1,000千円
c) ギシュワティ-ムクラ 森林公園周辺の自然を守る-持続可能な農業の促進を通して(経団連自然保護基金助成金)	c) アグロフォレストリー研修、育苗場の設置、丘陵地や、河岸の植林	2022/4-2023/3	西部州 ンゴ ロレロ郡	3名 (木村、福林、千葉)	研修受講者と 周辺住人 500人	1,710千円
ブルキナファソ						
a) ブルキナファソ国の都市部の貧困削減と女性支援に向けた労働集約型道路整備手法と金融包摂事業(外務省日本NGO連携無償資金協力(N連)第4年次)	a) 都市型自治体の女性雇用による労働集約型未舗装道路整備支援と、雇用女性の金融包摂・零細起業による生計安定支援事業	2019/12-2022/8	カスカード地方 コモエ県 バンフォラ市、ボロモ市とウンズ市	3名 (木村、福林、森重)	研修受講若者と、道路沿線住民、約12,300人	21,602 千円
ウガンダ						
a) 難民と受入コミュニティの強靱な回復力のための人道支援、開発、平和構築の連携促進(UNDP日本政府補正予算)	a) 「土のう工法」を用いたコミュニティ・アクセス道路整備事業、住民参加での環境保全、給水向上活動	2021/09-2022/05	アジュマニ県、オボンギ県	4名 (木村、岩村、福林、渡辺、川合)	1,320名	USD 97,132 (USD437,095:合計)
b) ウガンダ国の農村開発(外務省N連)第4年次)	b) 農民組織と共に行う農村インフラ改善と環境保全を通じた生活基盤強化(IIフェーズ第1年次)	2023/1-2023/3	ナミシンドロ県 マナファ県	4名 (木村、岩村、福林、渡辺)	研修受講者と 周辺住人 500人	3,000 千円

エチオピア a) ソマリ州ジジガ市におけるため池作成（ILO 日本政府補正予算）	a) 労働集約型手法を用いたダム、ため池の建設	2021/10-2022/4	ソマリ州ジジガ市	4名 （木村、福林、田川、岩村）	事業実施地域の住民約1,400人	USD 82,140 （USD 574,979:合計）
スーダン a) ハルツーム州マヨ地区における道路補修（ILO, 国際労働機関）	a) 「土のう工法」の技術移転と道路整備	2021/12-2022/5	ハルツーム市マヨ地区	3名 （木村、福林、岩村）	事業実施地域の住民約13,500人	USD 62,170 （USD 310,831:合計）
マダガスカル a) JICA道路整備コース在外補完研修 b) グリーンジョブを通じた洪水対策・レジリエンス強化と雇用創出事業（日本政府補正予算事業（ILO））	a) アフリカフランス語圏諸国から参加するJICA道路整備コース参加者対象の土のう工法の指導 b) 道路・土壌保全・育苗・植林	2022/6 2022/5-2022/12	マダガスカルアンタナリボ周辺	3名 （木村、福林、千葉） 3名 （木村、福林、千葉）	研修参加者50名 300名	1,500千円 USD 310,000
ザンビア a) 難民キャンプ地内の住民による道路補修協力（NPO法人難民を助ける会（AAR）のN連事業への協力）	a) 生活道路整備を通じたコミュニティ活性化	2022/4	北西部州のメヘバ元難民居住地	3名 （木村、福林、千葉）	事業対象地域農村部住民、約1,500人	1,000千円

シエラレオネ a) COVID-19による社会経済的影響からのコミュニティレジリエンスと復旧強化事業（日本政府補正予算事業（IOM））	a) 「土のう」を用いた労働集約型道直し訓練	2022/3-2023/2	首都フリータウン近郊	3名 (木村、福林、岩村)	40名	USD 52,393
東ティモール a) 他NGOからの要請によるコーヒー組合の道路整備支援	a) 他NGOによるコーヒー組合支援事業での農道整備（ミャンマー政府建設省農村道路開発局、日本国際協力財団）	2022/4-2023/3	マウベシ県	4名 (木村、福林、田川)	事業対象地域 農村部住民、約500人	4,000千円
バングラディッシュ a) 現地NGOからの協力要請による、道路整備支援	a) 現地NGOと連携した住民参加による道路整備事業	2022/4-2023/3	ロンプール管区・ディナジプール県、パルガオン	3名 (木村、福林、川合)	事業対象地域 住民、150人	2,940千円
新規事業地開拓	農道問題を抱える開発途上国での、新事業開始に向けた活動	2022/4-2023/3	アジア、アフリカ	2名 (木村、福林)	新事業地の周辺住民や道路管理者など不特定多数	500千円
国内 広報活動	各展示、講演会での広報活動、広告掲載、ホームページの更新	随時	日本、各国	4名 (木村、岸田、福林)	日本、開発途上国住民、不特定対数	300千円
その他						0円
合計(本部契約分)						65,252,000円
合計(現地事務所契約分)						USD 1,332,535 (167,899,410円)
合計(本部+現地事務所契約分)						233,151,410円